

## 樹脂表面処理課 レイアウト改善について

業務効率の向上と作業環境の改善を目的として、社内でレイアウト改善を進めています。

### ■改善の目的

これまで、現行のレイアウトでは作業環境やコミュニケーションが取りづらかったり、動線に課題が生じておりました。これらの課題を解消し、業務効率の向上および職場環境の改善を図ることを目的として、レイアウトの見直しを実施しました。

#### 〈間接の詰所〉

2ヵ所に分散していた詰所を1ヵ所に統合したことにより、作業者同士の情報共有や指示伝達がスムーズになり、連携体制が強化されました。

旧間接デスク(田辺KD、川原GH、日山さん、菅原さん、石川)と、分析室(松下KD、窪田さん、栗原さん、宮内さん)が同じ詰所になりました。



合わせて、詰所内の空間を活用し、冷暖房が効いた休憩室を設置しました。

休憩室は空調を効かせているので、季節を問わず快適に過ごせる環境となっています。



### 〈ラッキング場〉

2ヵ所に分かれていたラッキング場を統合することで、空調設備を効率的に運用できるようになり、作業環境全体の快適性が向上しました。また、備品の管理も一元化され、管理がしやすくなりました。



上記以外にも、素材置き場やラック置き場等もレイアウト改善していく予定です。

レイアウトの見直しにより、一定の成果が得られた一方で、今後も改善の余地がある点も確認されました。引き続き現場の意見を反映し、より良い職場環境の実現に取り組んでまいります。